

ロシアによるウクライナ侵攻に対し、平和的解決を求める決議

ロシアが2022年2月24日にウクライナへ軍事侵攻を開始したことにより、民間人にも多数の死傷者が出ている。ロシアの侵攻は、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国連憲章に対する重大な違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて容認できない。

駐屯地を抱える玖珠町は平素から平和について考えており、町民は国際社会の平和と公正を望んでいる。

玖珠町議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に厳重に抗議する。ロシアはウクライナに対する軍事攻撃を直ちに停止し、ウクライナからの完全撤退と、一日も早い平和的解決を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月16日

大分県玖珠町議会

